

# 公開臨海実習

全国の大学の学部生・大学院生の  
受講を募集します！

発展生物学実習 8月6～12日 (6月中旬より募集)

自由課題研究 8月28日～9月4日 (6月中旬より募集)

海産無脊椎動物分子系統学実習 2月27日～3月5日 (12月下旬より募集)

藻類と海浜植物の系統と進化 3月中旬 (12月下旬より募集)

海産無脊椎動物多様性実習\* 3月22～27日 (10月下旬より募集)

\* 京都大学理学部の特別聴講学生として、全学共通科目「生物学実習 II (海洋生物学コース)」を受講可。  
公立・私立大学の方は授業料 29,600 円が必要となります (希望者のみ)。



# Seto Marine Biological Laboratory

## 平成27年度 教育利用募集

京都大学瀬戸臨海実験所は、黒潮が洗う  
和歌山県白浜の海を活用した教育研究を支援します。  
実習と研究を行うための設備を提供し、  
研究員が共同利用をサポートします。



# 共同利用実習

全国の大学の学部・大学院の  
臨海実習を募集します！

実験所周辺の多様な自然海岸と生息生物の観察  
研究実習船を用いた生物採集と海洋観測  
生物顕微鏡を用いた微小生物や発生過程の観察  
豊富な図鑑を用いた生物の同定と形態観察  
白浜水族館の展示見学とバックヤード解説



# 共同利用研究

全国の大学の卒研究生・大学院生の  
研究利用を募集します！

長期野外観察に基づいた生態・行動調査  
研究実習船を用いた底生・浮遊生物の採集  
分子系統学的手法を用いた分類・生態調査  
走査型電子顕微鏡の使用、組織切片の作成  
水族館での長期飼育、図書室での文献調査



京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所  
詳細・お申込はこちら ▶▶ <http://www.seto.kyoto-u.ac.jp/kyoten.html>





# 平成 27 年度 教育利用募集のご案内

## 公開臨海実習

当実験所は、全国の大学の学部生・大学院生が参加できる臨海実習を開講します。

実験所周辺の豊富な自然海岸に生息する生物を対象にした5つの公開臨海実習には、それぞれ次の特色があります。

実習の2~3か月前より申込を受付けます。実習により受付開始が早い場合があるので、詳細は実験所ホームページをご覧ください。

### 海産無脊椎動物分子系統学実習



平成 28 年 2 月 27 日 ~ 3 月 5 日

海産無脊椎動物を対象とし、標本採集・DNA抽出・PCR・分子系統樹の作成と解釈を学びます。

### 発展生物学実習



平成 27 年 8 月 6 日 ~ 12 日

多様な海産無脊椎動物を採集し、解剖を主体とした詳細な形態観察から、系統と分類を学びます。

### 自由課題研究



平成 27 年 8 月 28 日 ~ 9 月 4 日

海産無脊椎動物を対象とした系統分類・形態・発生・生態に関する研究を行い、その成果を発表します。

### 藻類と海浜植物の系統と進化



平成 28 年 3 月中旬

海産藻類・海浜植物の形態観察と分布調査を行い、海岸環境への適応現象を学びます。

### 海産無脊椎動物多様性実習



平成 28 年 3 月 22 日 ~ 27 日

様々な海岸環境の底生生物と船舶を使った微小生物の採集を行い、多様な動物門の分類学的特徴を学びます。

## 共同利用実習

国公立・私立大学の学部・大学院で開講される実習科目について、当実験所を利用して実施する機関の申込を受付けます。



島島実験地への送迎



実験所員による磯観察案内



実験所員による水族館案内



発生観察用生物の提供

## 共同利用研究

国公立・私立大学の卒業研究生・大学院生で、研究の一環として当実験所の利用を希望する学生の申込を受付けます。



船上からの底生生物採集



船上からの浮遊生物採集



飼育設備の提供



シンポジウム・ワークショップの開催

### 【当実験所で利用できる施設・設備】

- ◆実習室\* (採集用装備、観察用器具、顕微鏡、図鑑類など完備)
- ◆講義室\*
- ◆外来者用研究室 (2室)
- ◆宿泊施設\* (食堂、男女別浴室など完備)
- ◆島島実験地 (当実験所が管理する無人島で、海岸環境を保護しています)
- ◆水族館\*\*
- ◆図書室\*\*\* (海洋探検報告、海洋生物関連の図書・雑誌が充実)
- ◆研究実習船\*\* (CTD、採水器、ドレッジ、プランクトンネットなど完備)

\*施設使用料がかかります。\*\*教育利用では、施設使用料を無料とします。\*\*\*教育利用では、1回の利用につき100枚までの複写料金が無料です。

### 【サポート体制】

当実験所の教員が実習内容に関するご相談を受付けます。研究員2名が実習指導と研究調査をサポートします。船舶の操船および水族館利用に関しては、技術職員がサポートします。



研究実習船ヤンチナ



白浜水族館



当実験所へのアクセス (大阪から特急で2時間半)

↓お申込は公式ホームページから↓

<http://www.seto.kyoto-u.ac.jp/kyoten.html>

または、「瀬戸臨海実験所」で検索!

瀬戸臨海実験所 (〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 459)

